所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 五十嵐 隆

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.	研究者名	(所属部署・職名) 成育こどもシンクタンク・所長
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(氏名・フリガナ) 梅澤明弘・ウメザワアキヒロ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理					
指針 (※3)	■				
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること					
(指針の名称:)		•			

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
6. 利益相反の管理		
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)

有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:

(留意事項)

該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 五十嵐隆

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.	研究者名	(所属部署・職名) データサイエンス部門・部門長
		(氏名・フリガナ) 小林徹・コバヤシトオル

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無 有 無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
			審査済み	審査した機関	未審査 (※
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)		•			

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
-------------	------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有■	無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 🗆	無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 五十嵐隆

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.	研究者名	(所属部署・職名) 社会医学研究部 部長
		(氏名・フリガナ) 森崎菜穂 モリサキナホ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無 有 無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
			審査済み	審査した機関	未審査 (※
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)		•			

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講■	土巫港 □
研究倫理教育の受講状況	文冊 ■	未受講 🗆

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOⅠの管理に関する規定の策定	有 □ 無 ■(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 理事長

氏名 五十嵐 隆

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等	欠世代育成基盤研究事業	
2.	研究課題名	母子保健情報の	デジタル化とデータの利活用を	・推進するための研究(23DA1201)
	, -			
J.	研究者名	(所属部署・職名)	国立成有医療研究センター	研究所 政策科学研究部 部長
		(氏名・フリガナ)	竹原健二・タケハラケンジ	

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理					
指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること		_			
(指針の名称:)					

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
6. 利益相反の管理		
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	□ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 公益社団法人日本産婦人科医会

所属研究機関長 職 名 会長

氏 名 石渡 勇

次の職員の令和6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.		(所属部署・職名) 副会長
	,,,, <u> </u>	(氏名・フリガナ) 中井 章人 (ナカイ アキヒト)

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
-------------	------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有■	無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 🗆	無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 順天堂大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏名 代田 浩之

次の職員の(令和)6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理 については以下のとおりです。

(C) (C (A (A))	7 C 40 7 C 7 o					
1. 研究事業名	成育疾患克服等次世代育	成基盤	<u>全研究事</u> 差	É		
2. 研究課題名	母子保健情報のデジタル	化とテ	ニータの和	刊活用を推進	するための研究 (23)	DA1201)
3. 研究者名	(所属部署・職名)	大学院	克医学研究	2科・教授		
	(氏名・フリガナ)	板倉	敦夫・ク	イタクラ ア	ア ツオ	
4. 倫理審査の料	 伏況					
		nda x le l		左	記で該当がある場合のみ	記入 (※1)
		該当性 有	生の有無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※
人を対象とする生1 理指針 (※3)	命科学・医学系研究に関する倫					
遺伝子治療等臨床				П		
	倫理指針があれば記入すること					
(指針の名称:) 当該研究を実施するに当たり遵守すべ		_		2木ぶ汝 1 ついて相 Δル 「豆	
	全部の審査が完了していない場合は、				<u>作車が併ん</u> といる場合は、「香	『重併み』にチェッ
(※3) 廃止前の「疫学	は、その理由を記載すること。 幸研究に関する倫理指針」、「臨床研究↓ する倫理指針」に準拠する場合は、当				遺伝子解析研究に関する倫理	里指針」、「人を対象
5. こども家庭分	分野の研究活動における不正	行為へ	の対応に	ついて		
研究倫理教育の受認	溝状況	3	受講 ■	未受講 🗆		
6. 利益相反の管	管理					
当研究機関における	るCOIの管理に関する規定の策	定す	有 ■ 無	□(無の場合は	その理由:	
当研究機関における	るCOI委員会設置の有無	1	有 ■ 無	□(無の場合は	委託先機関:	
当研究に係るCO	Iについての報告・審査の有無	1	有 ■ 無	□(無の場合は		

有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

こども家庭庁長官 殿

機関名 国立大学法人大阪大学

所属研究機関長 職 名 大学院医学系研究科長

氏名 熊ノ郷 淳

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究	
3.	研究者名	(所属部署・職名) 大学院医学系研究科・助教	
		(氏名・フリガナ) 中川 慧・ナカガワ サトシ	

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理					
指針 (※3)		•			
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること					
(指針の名称:)					

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■	未受講 🗆	

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 国立大学法人千葉大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 横手 幸太郎

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.	研究者名	(所属部署・職名) 附属法医学教育研究センター ・ 特任講師
	,,,, , ,,,	(氏名・フリガナ) 三平 元 (ミヒラ ハジメ)

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	該当性	無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※ 2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)		Ø			
遺伝子治療等臨床研究に関する指針		Ø			
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)		Ø			

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 ☑ 未受講 □

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ☑ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ☑ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ☑ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ☑ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 福岡大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 永田 潔文

次の職員の令和6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理につ いては以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.	研究者名	(所属部署・職名) 福岡大学医学部小児科・教授
		(氏名・フリガナ) 永光 信一郎・ナガミツ シンイチロウ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理					
指針 (※3)		•			
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること					П
(指針の名称:)		-			

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェッ クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対 象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
6. 利益相反の管理		
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)

有 ■ 無 □ (無の場合はその理由:

有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:

(留意事項)

該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 五十嵐 隆

次の職員の令和6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理につ いては以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3.	研究者名	(所属部署・職名) 成育こどもシンクタンク・副所長
		(氏名・フリガナ) 山縣然太郎・ヤマガタゼンタロウ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理					
指針 (※3)		-			
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること		_			
(指針の名称:)					

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェッ クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対 象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
6. 利益相反の管理	
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)

有 ■ 無 □ (無の場合はその理由:

有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:

)

(留意事項) 該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 五十嵐 隆

次の職員の(元号) 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理 については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
		(所属部署・職名) 臨床研究センター 多施設連携部門 ネットワーク推進ユニット
		(氏名・フリガナ) 中野 孝介・ナカノ コウスケ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	談当性 有 	無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※ 2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)		Ø			
遺伝子治療等臨床研究に関する指針		Ø			
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)		Ø			

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ☑	未受講 🗆
-------------	------	-------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOⅠの管理に関する規定の策定	有☑	無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有☑	無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有☑	無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □	無 ☑ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

こども家庭庁長官 殿

機関名 東京都立小児総合医療センター

所属研究機関長 職 名 院長

氏 名 山岸 敬幸

次の職員の令和6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次	大世代育成基盤研究事業
2	研究課題名	母子保健情報のう	デジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
᠘.	H) I / LH/K/CZ / LI	与 1 水医用状 2 /	▼ / / · 自己 /
3.	研究者名	(所属部署・職名)	臨床研究支援センター・センター長
		(氏名・フリガナ)	森川 和彦・モリカワ ヨシヒコ

4. 倫理審査の状況

	李小叶	の右無	左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	該当性の有無 有 無		審査済み	審査した機関	未審査 (※
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					•

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
-------------	------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 五十嵐 隆

次の職員の令和 6 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

- 1. 研究事業名 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
 2. 研究課題名 母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究 (23DA1201)
 3. 研究者名 (所属部署・職名) 国立成育医療研究センター 臨床研究センター 副臨床研究センター長
 - (氏名・フリガナ) 三上礼子・ミカミアヤコ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理					
指針 (※3)		-			
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること		_			
(指針の名称:)		-			

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

)

機関名 国立健康危機管理研究機構

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 國土 典宏

次の職員の令和6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
ے.	H) I J L H) K) CZ · H	FINKINKO, VINICI I VONINICIEE VONOVA, (BODITION)
3.	研究者名	(所属部署・職名) 臨床研究センター・臨床研究統括部長
		(氏名・フリガナ) 山本 圭一郎 (ヤマモト ケイイチロウ)

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理			_	国立成育医療研究センター	
指針 (※3)	-		•	国立成員医療研究センター	
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること		_			
(指針の名称:)		•			

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■	未受講 🗆
6. 利益相反の管理		

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 有 ■ 無 □(無の場合はその理由:) 当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:) 当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)

有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:

(留意事項)

該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

機関名 東京学芸大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 國分 充

次の職員の(元号) 年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理 については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
2.	研究課題名	母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(23DA1201)
3		(所属部署・職名) 人文社会科学系 教授
υ.	101 7L/H 7L	
		(氏名・フリガナ) 佐藤 雄一郎 (サトウ ユウイチロウ)
4.	倫理審査の	大況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※ 2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
-------------	------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有■	無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 🗆	無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

こども家庭庁長官 殿

機関名 京都大学

所属研究機関長 職 名 医学研究科長

氏 名 伊佐 正

次の職員の令和6年度こども家庭科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	成育疾患克服等	次世代育成基盤研究事業		
2.	研究課題名	母子保健情報の	デジタル化とデータの利	活用を推進するための研	F宪(23DA1201)
	7717 ER/10/CE E	13 1 PHOCH 11 1 N 2	<u> </u>	111/13 6 111/12 / 0/12/2 / 9/1	198 (20211201)
3.	研究者名	(所属部署・職名)	大学院医学研究科 ビ	`ッグデータ医科学分野	特定助教
		(氏名・フリガナ)	植田 彰彦 (ウエダ ア	キヒコ)	

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※ 2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. こども家庭分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
-------------	------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有■	無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 🗆	無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。